

第15回りんり俳句大賞 年間優秀句

文部科学大臣賞	お茶わんに顔近づける栗ごはん	青木 紗菜	東京都・墨田区立小梅小学校五年
上廣倫理財団会長賞	宿題をしない言い訳蟬の声	大内 音咲	茨城県・常陸太田市立峰山中学校二年
鎌倉虚子立子記念館館長賞	庭の木が知らせてくれた春の風	亀田 裕太	茨城県・古河第二高等学校二年

【小学生の部】

賞	入選句	氏名	都道府県・学校名
特選	遠足でついたときには雨がふる	並里 蔵乙	沖縄県・名護市立大北小学校三年
秀逸	一言で心が晴れるチューリップ	君野 朱莉	鹿児島県・南九州市立大丸小学校六年
	あたたかやお寺に行っておまもり	兵頭 斗武	愛媛県・愛南町立家串小学校二年
	けいほうだ台風がきてまどふるえ	酒井 美侑	兵庫県・神戸市立淡河小学校四年
	秋の蝶私のかげで一休み	大澤 珠季	東京都・練馬区立光和小学校六年
	こげやかん磨いてキラリ年を越す	矢島 歩実	東京都・大南学園第七小学校五年
	初日記さいしょの文字を美しく	兵頭 太嘉	愛媛県・愛南町立家串小学校三年
佳作	蜘蛛の糸太陽浴びて白銀に	大宮 陸司	広島県・東広島市立平岩小学校六年
	梅雨の朝机の上のノートかな	西村 地咲	東京都・日野市立仲田小学校六年
	音深し六月の雨今日の雨	金 あんな	東京都・足立区立中川北小学校六年
	汗ひかりじゃぐちの水が止まらない	塚田 光	東京都・豊島区立清和小学校六年
	しゃぼん玉ふけばふくほどわれやすい	松浦 由衣	島根県・邑南町立日貫小学校五年
	虹見ると数えてしまう色の数	根本 隼輔	山形県・鶴岡市立大山小学校五年
	ホームラン打てたらいいな夏の雲	小林 悠磨	栃木県・大田原市立金丸小学校五年
	おとなりの店に行くにも日傘かな	岩谷 夏奈	東京都・墨田区立小梅小学校五年
	せんぷうきあそんだあのかおにかぜ	漆畑 利一	岐阜県・関市立上之保小学校一年
	かまきりがおはかの上でたったんだ	中畑 陽斗	岐阜県・飛騨市立河合小学校一年
	かるたとりこそつとくくれるお兄ちゃん	沢田 鶴貴	滋賀県・長浜市立虎姫小学校二年
	大根がいっぱいあってどうしよう	千葉 翔太	岩手県・葛巻町立江刈小学校三年
	雪の道わたしの足あとついてくる	今井 咲羽	石川県・白山市立北陽小学校三年
	福袋外国人も買いに来る	近藤 光翼	静岡県・磐田市立竜洋北小学校六年
	雪だるまいつでもぼくを見ているよ	大谷 光汰	鳥取県・八頭町立大江小学校二年

【中学生の部】

賞	入選句	氏名	都道府県・学校名
特選	友だちが多くて困る年賀状	小坂 志保	青森県・むつ市立むつ中学校三年
秀逸	瀬戸内の潮風止まる五月晴れ	石崎 智紀	愛媛県・済美平成中等教育学校二年
	新しい声が聴こえる春の風	吉本 遥	大阪府・大阪市立長吉六反中学校三年
	紫苑咲く遠いあなたに花言葉	原田 芽衣	秋田県・五城目町立五城目第一中学校三年
	キックオフ同時に秋の雲動く	樽見 大雅	埼玉県・北本市立西中学校一年
	冬銀河上を向こうと言っている	鈴木 啓文	静岡県・静岡市立清水第七中学校三年
	マフラーの巻き方悩む朝仕度	峯田 実奈	宮城県・大河原町立金ヶ瀬中学校二年
佳作	遠足はいつもと違う風の声	熊谷 翔	宮城県・聖ウルスラ学院英智中学校三年
	春風や菩薩は少し前のめり	唐渡 巴琉	静岡県・静岡市立清水第七中学校三年
	風を切る刃のごときつばめかな	高橋 あかり	群馬県・玉村町立玉村中学校二年
	論文の結論見えず花の雨	滝下 真央	愛媛県・済美平成中等教育学校二年
	駆けぬけるむぎわらぼうし手でおさえ	日下部 遥	福島県・川俣町立川俣中学校三年
	カーネーション素直になれず手に残る	藤川 美柚	和歌山県・岩出市立岩出中学校三年
	朝顔に水やりたくて早起きだ	吉田 匡毅	北海道・立命館慶祥中学校一年
	参道の紅葉色づく岩木山	竹中 健人	青森県・弘前市立第二中学校三年
	日の射してどこかに虹の立ちさうな	志田 綾華	宮城県・大河原町立大河原中学校三年
	石段でどんぐり拾い日が暮れる	原 聡美	京都府・宮津市立栗田中学校一年
	つないだ手少しさみしい七五三	相田 愛実	埼玉県・三芳町立藤久保中学校三年
	別れ道右も左も冬景色	森 透弥	静岡県・静岡市立東中学校一年
しめ縄に家内安全ねじり込む	杉田 梨花	奈良県・奈良市立興東館柳生中学校三年	
じいちゃんの声がきこえる枇杷の花	伊勢 楓華	愛媛県・愛南町立内海中学校二年	
白鳥が白い景色にとけこんで	馬場 明香里	福岡県・門司学園中学校二年	

第15回りんり俳句大賞 年間優秀句

【高校生の部】

賞	入選句	氏名	都道府県・学校名
特選	秋祭あをあをと空やってくる	兵頭 洗亮	愛媛県・済美平成中等教育学校四年
秀逸	フルーツの音色桃色春惜しむ	阪本 咲	岡山県・山陽女子高等学校三年
	からくじの多い駄菓子屋七変化	小島 須王	青森県・七戸高等学校二年
	新涼や初めて買った化粧水	鷹島 由季	秋田県・秋田西高等学校二年
	鶏頭の頂のごと輝けり	藤田 悠樹	岐阜県・飛騨神岡高等学校一年
	クリスマスつま先立ちで星に触れ	松田 桃子	愛媛県・済美高等学校二年
	本めくる指に蜜柑の匂ひあり	進藤 凜華	秋田県・秋田西高等学校二年
佳作	菜の花と空の合間で鬼ごっこ	阿部 毅	愛媛県・伯方高等学校三年
	制服のやや乱れをり夏期講習	内藤 稜子	山口県・山口高等学校三年
	放課後の窓から見える春の空	横山 朋花	群馬県・常磐高等学校二年
	牛蛙明日はきっと仲直り	富田 翔晴	埼玉県・所沢高等学校二年
	とぼとぼと終電のがす花火後	小林 優果	茨城県・結城第二高等学校三年
	秋出水高崎線はまた遅れ	中嶋 直輝	埼玉県・上尾南高等学校二年
	教室のそうじロッカーまで西日	阿部 圭吾	千葉県・渋谷教育学園幕張高等学校三年
	秋晴れの中に響いた的の音	野村 建太	岐阜県・吉城高等学校一年
	コスモスの風となりゆく帰り道	村上 礼奈	愛媛県・伯方高等学校一年
	味噌汁はいつもと同じ冬来たる	村上 瑛	岩手県・水沢高等学校二年
	人波を揺らす木枯交差点	景山 裕介	茨城県・下妻第一高等学校二年
	冬茜父の帰りはまだ遠い	中島 玲菜	神奈川県・横浜サイエンスフロンティア高等学校二年
	アルプスの稜線太し日記買う	森下 采咲	岐阜県・吉城高等学校一年
	深々と差す光へと毛糸編む	二村 菜月	愛知県・幸田高等学校二年
	手付かずの父の土産よ年暮るる	横山 純嶸	愛媛県・松山中央高等学校二年

【教師の部】

賞	入選句	氏名	都道府県・学校名
特選	雲梯へ伸ばす指先まで若葉	石川 裕子	愛知県・岡崎東高等学校
秀逸	新天地一人米研ぐ春の夜	浜田 潤	鹿児島県・三島村立大里小学校
	立葵電車は行ったばかりなり	渡邊 照夫	埼玉県・上尾南高等学校
	日直の校舎の施錠虫の声	齊藤 充博	神奈川県・洗足学園中学高等学校
	林檎挽ぐ林檎の尻を空に向け	山本 新	東京都・千代田区立千代田小学校
	綿虫の我がてのひらに休みけり	角南 知子	岡山県・山陽女子高等学校
	墨の香を炎にのせしどんど哉	吉田 誠	熊本県・山都町立蘇陽中学校
佳作	また明日遊ぶ約束虹かかる	大熊 拓	東京都・江戸川区立篠崎小学校
	スピーチを考える朝水温む	杉山 学	秋田県・秋田西高等学校
	電気柵囲む青田のつづきけり	野田 晶子	岐阜県・飛騨神岡高等学校
	人体は一枚の皮膚更衣	宮内 香宝	青森県・七戸高等学校
	秋風に前ならへする子どもかな	山本 純人	埼玉県・所沢高等学校
	金木犀言葉きれいな帰国子女	山科 和子	愛知県・岡崎東高等学校
	父母のそろいて囲む庭花火	平島 裕志	徳島県・石井町立高川原小学校
	茶の花や普通ひし英語塾	村下 満	愛媛県・済美平成中等教育学校
	勝鬨の日焼の腕が林立す	櫛部 天思	愛媛県・松山中央高等学校
	北風やチョークの粉をおどらせて	秋山 佳慧	岡山県・津山市立一宮小学校
	雪に立つ星の匂ひの一樹かな	宮下 嘉納子	愛媛県・愛南町立家串小学校
	藪にいて何か楽しげ寒雀	野中 恵子	宮崎県・小林市立小林中学校
	門を出て一人ずつなる秋の暮	加藤 希世子	広島県・福山市立広瀬中学校
	指先の溶け出してゐる初湯かな	水野 大雅	愛知県・名古屋高等学校
初春や一本増えし猫のひげ	小笠原 祐子	岩手県・水沢高等学校	